



人類に奉仕するロータリー

2016-17

Vol. 2



ROTARY
SERVING
HUMANITY

Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

8月号 August



足利花火大会

contents

- ★ ガバナーメッセージ…………… 1
- ★ 各委員長方針および就任あいさつ…… 2
- ★ 第2550地区クラブ会長・幹事紹介…… 7
- ★ 新入会員紹介…………… 9
- ★ 2017~2018年度 一年交換学生募集要項…10

ロータリーレート/1\$=102円

- ★ コーディネーターニュース…………… 11
- ★ 第2550地区5月・6月会員増強・出席報告… 12
- ★ インフォメーション…………… 13
- ★ ハイライトよねやま…………… 13



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識

第2 し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

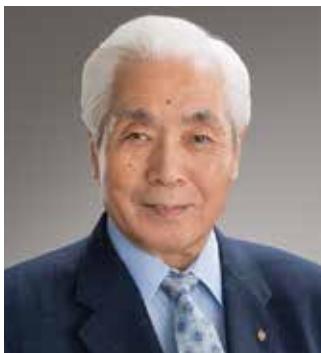
第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

ガバナーメッセージ



会員増強 新クラブ結成推進月間

2016-17年度
国際ロータリー第2550地区ガバナー

とちぎひでまろ
栃木秀磨

[足利わたらせ]

新年度に入り早くも1ヵ月が経過しました。
各クラブでは会長、幹事様を中心に順調にクラブ活動がスタートしたことだと思います。

皆様ご承知の通り4月10日規定審議会が開催され、鈴木PGが出席されました。

クラブ例会が2回、会員の身分の変更、Eクラブの規制緩和、そしてローター・アクターのロータリー正会員の件等が採択されました。

ロータリーは時代の変化に対応することを認めておりますが、これほど大きな変化に驚いております。

さて8月は標記タイトルの特別月間です。今年度のガバナーメッセージは「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」と致しました。

手続要覧によりますと、効果的クラブとは独自のCLPを作り、会員基盤の維持と拡大、国、内外の地域社会に奉仕プロジェクトを実施し、成果をもたらす。また、財団を支援して、ロータリーの未来のリーダーを育成するとあります。

元気なクラブ作りの根源は会員基礎の充実です。そこで現在のロータリー会員動向についてガバナー補佐研修会で地区会員組織委員長 中村勝様に説明を受けました。

世界のロータリーの会員数は世界では、1996年130万人が最高で、現在123万人、日本でも同年13万人で現在8.9万人、当地区も同年2,732人で現在1,740人です。

会員減少国は日本(-21%)、英国、米国が減少しており会員増加国は台湾(+49%)、インド、韓国の順に増加、即ち先進国で減少し、発展途上国で増加しています。

また、人口が近似している群馬県は2,081人で栃木県より約300人の会員増であります。

そこで、ロータリーは職業人の集まりですので、事務所数(従業員4人以上)で比べてみると、群馬県5,064ヶ所、栃木県4,351ヶ所でこれも約700ヶ所群馬県が多くありました。

この結果をみると、事業所数が会員数に反映していると考えられます。会員増強にあたり、職業分類を見直し、新しい分野の職業において、検討して下さい。

先日のソウル国際大会直前RI会長ラビンドラン氏は29,910人の会員が入会し、現在1,239,401人と増加したと述べました。日本でも3月現在89,504人(+201人)で当地区も1,740(+20)と微増しております。皆様のご協力に感謝いたします。

さて、今年度RI会長ジョン・ジャーム氏は元気なクラブについて述べております。今年は財団100周年という記念

すべき年です。そしてポリオ撲滅もあと少しに近づいております。いずれ撲滅した時、ロータリーの果した役割について皆様に知らせる必要があります。その機会を生かし、ロータリーを通じて社会貢献活動をしたいという人たちのために今からクラブは受け入れの準備をする必要があります。

新会員を受け入れるにはロータリーの奉仕活動に積極的に参加するクラブで、会員を温かく迎え入れる、活気あるクラブ、そして「四つのテスト」を真に実践するクラブが必要です。

ポール・ハリスはロータリーを創設した目的は「価値観を分かち合える人を見つける」と「人生の最大の目的は人類のために奉仕することと信じている人」と出会うことです。そしてロータリーを前進させるには意欲と思いやりと知恵のある人が必要で、さらに現役で働いている若い人を受け入れる柔軟性のあるクラブが必要であると言っています。

また、RI会長はEクラブを推奨しております。現在Eクラブは世界で約300クラブあり、会員は約6,400人です。日本では11クラブで会員は約300人です。その他衛星クラブ(1)、学友会中心のクラブ(4)、若い企業家中心のクラブ(1)が誕生しております。

会員増強と共に会員維持も重要な問題です。入会2年以内に5~10%の会員が退会しております。今年度PESTで鈴木宏研修リーダーよりガイ・ガンディーカーの会長就任講演「五つの課題への協力」のお話を聞きしました。その中で新入会員の教育について記述してみます。

新入会員の教育について、多くの新会員は会員を通じて新しい仕事を増やすことを考えて入会しています。しかし、私達はその人を批判してはいけない。新会員はロータリーについて視野が狭いため、クラブの義務にも苦痛を感じています。そのため、他の職業に关心を持たせて視野を広げてあげて下さい。

新会員を先ず仲間の友情に包み込んで落ち着かせ、自宅でくつろぐ気分にし、友情を通してロータリーの理解を深め、入会時の職業分類の貴重な代表者へと育てて下さい。ロータリー精神の成長には時間かけて新会員に投資をして下さいと述べております。

最後にRI会長は地区全体の会員数を3%増加させ、会員維持は1%以上を目指しております。この1年間私達が会員増強又は維持を成功させができるか、会員皆様の努力にかかるております。どうかご支援と熱烈なご協力をお願い致します。

各委員長方針および就任あいさつ

職業奉仕委員会委員長

遠 藤 幸 一

【小山東RC】



本年度(栃木ガバナー年度)の地区職業奉仕委員会の方針という事で御座いますが、職業奉仕と申しますと、私ども日本のロータリアンにとりましては(特にその思いが強いのかも知れませんが)、職業奉仕はロータリーの根本原理である、ありますとか、職業奉仕こそがロータリーの根本理念である、ありますとか、職業奉仕はロータリーの金看板である、ありますとか、職業奉仕なくしてはロータリーではないかの如くに、語られ、また教えられて参ったわけで御座います、がしかしながら昨今、RIなどにおきましても、職業奉仕に関しまして、あまり重要視をされていない、関心を持たれていない、というような事が聞こえて参っております。また日本のロータリアン自身におきましても、あまり職業奉仕に対する理解が深まって来ている状況にはないとも言われております。そのような中で、栃木ガバナーは、ガバナー方針の一つに「職業奉仕-誠実な職業奉仕」を、大きく掲げていらっしゃいます。そのようなガバナーの方針に鑑みまして、本年度は、比企カウンセラーの御指導のもと、職業奉仕の原点に立ち返りまして、以下の如く、しっかりと活動して参りたいと思っております。

①「地区研修・協議会」の前に

- ①「ロータリーの職業奉仕」について、どのように考えていらっしゃるか
- ②「会員各自の事業体において企業倫理の順守」というような事について何か特に実行していらっしゃる事がお有りになるかどうか
- ③「本年度の自クラブの職業奉仕委員会の活動方針」について等々、事前にアンケートを取らせて戴いて、研修・協議会を実りあるものにしていきたく思っております。

②「職業奉仕に関する、講師をお招きしての講演会、研究会」の実施

栃木ガバナーの強い御希望でも御座いますし、講師をお願いするに当たりましてガバナーに腹案もお有りになるよう御座いますので、原点に立ち返って「職業奉仕」を勉強し直すという意味合いからも、是非その方向で実施をさせて戴きたく思っております。

③「若手(新しい)地区委員による各クラブでの卓話の実施」

各クラブから御要望があった場合には、職業奉仕月間(1月)に限らず、若手地区委員の方に卓話に伺って戴くべく予定しております。

クラブ奉仕委員会委員長

吉 成 慶 司

【黒羽RC】



2016年～2017年国際ロータリー会長に「人類に奉仕するロータリー」を掲げて、ジョン・ジャーム氏が就任しました。そして国際ロータリー第2550地区は栃木秀麿ガバナーが、「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」をテーマに誕生しました。これらの目標を実現するには、活力のあるクラブを創ることが大切です。RIの中核的価値観と戦略計画に基づき、地区内51クラブのそれぞれの特性と地域性を考え、それを活かすことによってより元気なクラブを創っていく様子、クラブ奉仕委員会は、各クラブへの具体的な支援と指導を行って行きたいと思います。

ロータリアンが寛容の精神でお互いの尊厳があるがままに認め合い、その上で他人のために尽くそうという超我の奉仕に結び付けて活動することが、活力のあるクラブを創り、そして地域社会を活発にする力となるのです。

そのためには、まず第一に会員同士の親睦を深めることです。常に対話をすることでお互いを理解し、信頼と友情の輪を広げ、若い会員は溢れる情熱と力を十分に發揮し、先輩の会員は貴重な経験にもとづいた奉仕の理想を持ち、それぞれの立場からもう一度ロータリーを見直していただき、ニーズにかなった奉仕活動を実施してください。また私達の職業を通じて、常に真実を堅持し、正義を推進し、正直を旨とし、私達の職業を奉仕の壮大な機会とすることによってロータリーの真価を發揮してください。そうすることによってロータリークラブが地域社会から正しい認識で理解され、そしてこのことがクラブのより一層の発展につながります。

クラブ奉仕委員会は、ロータリー情報委員会・会員組織委員会・クラブ例会プログラム委員会から構成されています。これらの委員会から必要な情報を発信提供し、会員組織強化や、クラブ例会の充実が図れればと思います。

各委員長方針および就任あいさつ

青少年奉仕委員会委員長

白 相 淑 久

【馬頭小川RC】



当地区青少年奉仕は、インターフェース、ローターアクション、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換の4委員会で構成されています。各委員会はそのプログラムのより一層の充実に努めて各クラブを支援して参ります。皆様には青少年奉仕の各委員会間の連携「クロス・プロモーション」を推進され、青少年にとってその相乗効果をもってプログラムの輝きが増して行く事を期待しております。インターフェースは更なる拡大、ライラはより一層の内容の充実、ローターアクションはクラブの充実、青少年交換は国際理解の更なる推進へ、委員会が皆様へのご支援に向けて努めて参ります。

これからの方々を支援する各委員会ですが、会員が熟知するべき「青少年と接する際の行動規範に関する声明」(ロータリー章典2.110.1)がありますので、プログラムに参加される関係者全員に「虐待およびハラスメントの防止」につきましても周知をお願い致します。RIはこの秋に新たな青少年に対する保護マニュアルをリリース予定ですので、その際には改めてお知らせ申し上げます。また当地区危機管理に関する規定も変更され、より広い意味での対応が求められる事となります。クラブとして様々な危機に対応できるご準備をお願い申し上げます。

*青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように努める。ロータリアン、その配偶者、他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、および精神的な虐待から彼らの身を守るため、最善を尽くす責任がある。

(ロータリー章典2.110.1)

社会奉仕委員会委員長

瀬 野 公 男

【小山南RC】



地区的社会奉仕委員会は、ロータリーの標語である「超我の奉仕」を実践するクラブの取り組みを支援します。クラブが工夫を凝らしたアプローチで地域社会のニーズに取り組めるよう、情報や助言を提供し、地区内クラブが実施している社会奉仕活動をロータリー内外に広く紹介することが、委員会の責務です。そのためクラブの社会奉仕委員会と密接に協力し、活動に役立つ参考資料やアイデアを提供して行きます。

上記の事柄を実践するために、栃木ガバナーの方針に沿って、中谷カウンセラーにご指導を頂き、下記の奉仕活動の実践を委員会として提供致しますので、各クラブの皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

1. 環境問題に関する奉仕活動

エコキヤップの収集・プルタブの収集

(特にエコキヤップ収集の奉仕活動は、是非実施して下さる様にお願い致します)

例:エコキヤップ30kg・プルタブ2kg⇒市・社会福祉協議会へ

エコキヤップはポリオワクチン代に、フルタブは換金して、市・社協が活動費に。

2. 児童虐待防止に関する奉仕活動

地区の委員会にて、講師を招いて「児童虐待について」フォーラムの開催予定

3. 薬物乱用撲滅に関する奉仕活動

警察署とタイアップしての撲滅キャンペーンの参加

実施頂きました事業について、事業毎に「活動報告書」を地区委員会に提出して頂きます。

各委員長方針および就任あいさつ

国際奉仕委員会委員長

戸塚 守

【足利東RC】



2016-17年度より地区国際奉仕委員長を務めさせていただく事になりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて当委員会では前年度地区内クラブの活動状況について調査させて頂きました。その結果、直接海外での奉仕活動を実施しているクラブは少なく、また姉妹クラブ等についても締結をしているが、活発に交流をしているクラブも少なく、ほとんどのクラブではその関わりが無いのが現状でした。その為2013~14年度よりスタートした未来の夢計画に於いてのグローバル補助金を利用したプロジェクトを計画実行する事が出来ない状況だと思われます。その事から地区として多くのクラブに、このプロジェクトを利用して頂く為にも国際奉仕委員会の活動が重要であると考えています。その認識から委員会では海外クラブとの交流を持って頂く為の情報を提供していきます。そして直接海外のクラブへ訪問して頂き、現地のロータリアンとの交流を手始めに、友情を深め行き来出来る環境を作つて、その中からお互いの合意のもと友好クラブ、姉妹クラブ等を締結等出来る関係に至れば、自ずと合同での奉仕活動が生まれてくると思います。その中でグローバル補助金を利用する事も可能になり、また海外での活動におけるリスクも軽減出来るものと思われます。ロータリーの本質である世界的ネットワークを利用して、多くのクラブが海外に於いての奉仕活動を実践して頂く為にも、その道筋を進んで頂く事が重要と考え、地区委員会として精査した情報を各クラブへ提供するなど、アシスト的な活動を実践して行きます。具体的な活動計画は下記の通りです。

活動計画

- (1)アジア圏のタイ、フィリピン、台湾各国の地区からガバナー経由で提供された友好クラブ等の締結、奉仕プロジェクトなどの情報を精査し委員会からクラブへ随時情報を提供する。
- (2)同上各国の地区内に於ける年次大会開催情報をクラブへ提供し参加を促す。
- (3)提供された情報をクラブが希望する場合、委員会は当該クラブとの交渉及びサポートをする。
- (4)地区内クラブが実施している海外での奉仕活動へ体験参加、及び海外クラブの例会訪問等、海外との接点を持って頂く為の企画を実施する。

海外クラブとの接点が直接持てる様、地区国際奉仕委員会からの情報を是非活用して頂きたいと思います。

ロータリー財団委員長

藤原 郁三

【益子RC】



ロータリー財団の資金は、皆さんの大切な寄付金で成り立っています。それを補助金という形で、各クラブの人道的、教育的プログラムに還元するのが財団の役割です。

それは未来の夢計画が始まってから一層明確に打ち出され、より多くの寄付金が還元されるようになりました。(20%→80%)

すなわち、地域の身近な奉仕プロジェクトを援助するのが地区補助金であり、世界平和に貢献する国際的奉仕プロジェクトが、グローバル補助金であり、この2つに集約されたというわけです。ただし、ポリオと平和センターは、財団の重要な課題ですので従来のまま残ります。

地区補助金の方は、ようやく軌道に乗り、今年も30以上の申請がありました。グローバル補助金の方は相変わらずハードルが高いのですが、今年度は、新たに足利東RCから申し込みがありました。

タイのブンケムRCへの援助で、健康管理、栄養指導、疾病予防のプログラムです。グローバル補助金への関心を高めていくには、こうした事例を、積極的に皆さんへ紹介していく必要があると痛感しています。

又、今回は新たに奨学生の申請があり、国内2人、海外1人の奨学生支援をすることになりました。その分、各クラブへの地区補助金の割り当てが少なくなりましたが、人道的プログラムだけでなく教育的プログラムも大切ですので、全体的にはバランスが良くなってきたのではないかでしょうか。

そして、今年は財団100周年の記念の年にあたります。この地区では、栃木ガバナーの要望もあり、特別企画として、地区大会の時に、財団ブースを設けることにしました。パネル展示、スライド、等にて財団への一層の理解を深めてもらえるよう取り組みたいと思っています。

各委員長方針および就任あいさつ

米山記念奨学会委員長
辻 裕 司
 【宇都宮東RC】



今年は昨年より一週間早く、6月19日(日)ホテルニューイタヤにおいて、2016~17第一回地区米山委員会が開催されまして、年度の行事全般の運営について協議しました。委員会の一番重要な任務である奨学生の選考については、まず指定校の選定を行い、来年度地区での採用数の22名(新規17名、継続5名)を選考するに当たり、全被推薦者数(受験者数)、各校の被推薦者数割り振り決定をしました。また指定校から推薦を受ける際の、選考の基準、地区選考の目安の確認を行いました。これらは地区から奨学会に報告後、指定校に通知されます。

当日の午後の行事で「卓話研修会と茶話会」から始まり、新しく「学校説明会」を、その後継続事業として、「米山委員長会議」、「カウンセラー研修会」、「地区大会の参加」「米山学友会総会・研修旅行」、「選考試験に関する一連の行事」、「世話クラブの選定」、「終了生終了式」、「新規奨学生・カウンセラーオリエンテーション」等、米山委員会は、事業のないのは5月だけの数多くの重要な行事を展開しております。それぞれにやりがいと達成感のある事業であります。

午後の「卓話研修会」に参加した奨学生達は皆様の米山の理解のために、心のこもった卓話をしてくれると思いますのでご期待ください。世話クラブでは卓話を企画いただき、世話クラブ以外の方の卓話の依頼は、地区米山奨学委員会に連絡下さい。

昨今米山奨学金事業についてご意見をいくつかお聞きいたします。日中、日韓関係問題にどう向き合うのか。選考に当たり比較的経済事情の豊かな留学生に対し援助の必要があるのか。これらの問題に対し、意見交換して理解促進に努めてまいります。

奨学生は奨学期間終了後、北関東学友会栃木の学友会員に登録され、更にRI学友となります。毎年20名前後の学友が増えるわけで、その管理も大変で、絆を絶やさないための対策を講じる必要があります。更に各事業も総花的にならざるを得ない現況を改善し、それぞれ充実させる段階であります。

よって今年度米山委員会は、学友委員会に加え、資金推進委員会、選考委員会の3委員会体制といたしました。学友委員会は奨学生を世話し奨学生了後の学友の追跡調査と交流窓口。資金推進委員会は米山記念奨学金事業の理解促進を展開しながら奨学生枠を確保すべく寄付額増進を図る。選考委員会は指定校並びにその指導教員へ奨学事業理解促進を図り優秀な学生を推薦していただき、選考試験において母国との懸け橋となり世界平和への理解ある人材を選考する。それぞれの方面に専念しつつ本事業をより発展させてまいります。

平成29学年度募集総数は780名、当地区採用枠数は22名です。27学年度720名中20名から28学年度740名中当地区22名に増加いたしましたが来年度採用枠数は変わらずとの結果であります。地区の寄付金の順位は7位前後をキープしてまいりましたが、このところ地区の寄付額が伸び悩んでおりまして、全体の寄付額が増えておりますので採用枠が現状維持、寄付金順位も下降気味であります。

採用数は地区別寄付額で割り当てられますので、順位を上げ、奨学生割り当てを増やせます様、寄付額の増進にご協力をよろしくお願ひいたします。

各委員長方針および就任あいさつ

ソーシャルメディア委員会委員長

櫻井 武彦

【鹿沼RC】



『みんなのクラブのロータリー活動をぜひPRしてください』
ロータリアンがソーシャルメディアを活用することで、ロータリーの活動を広く多くの方々に発信していくことが可能となります。

とりわけ若い世代の人たちに、ロータリーの活動を通してロータリーの精神にふれていただき、賛同し、興味をもっていただくことで、近い将来ロータリーへの入会につながればと考えています。

また、国際ロータリーもみなさんの活動を積極的に支援するために『My Rotary』の機能拡張をはかり、『クラブセントラル』や様々な面でクラブを直接サポートしています。ソーシャルメディア委員会では、『各クラブのインターネットを介したPR』そして『My Rotary』の活用について、クラブのみなさんをサポートしていきます。

《本年度の目標及び活動について》
オンラインツールの利用・活用を目標とし、

1.ソーシャルメディアの活用支援

- ・当地区の各クラブが活動している様々な奉仕活動やガバナーの活動を、この2550地区のFacebookページを通じて、多くの方へ発信していきます。
- ・Facebook勉強会を開催予定(各クラブより代表者の参加をお願いいたします)
- ・委員会として、各クラブでもFacebookを利用した情報発信が行えるようにサポートしていきます。

2.My Rotaryの活用支援

- ・My Rotary勉強会を開催予定(各クラブの管理者 会長または幹事)
- ・Facebookページに管理者のためのコミュニティを作成(My Rotaryに関する様々な疑問、質問を会員同士で回答)

公共イメージ委員会委員長

卯木伸男

【宇都宮90RC】



公共イメージ委員会は、ジョンF・ジャーム2016～17年度国際ロータリー会長および栃木秀麿2016～17年度第2550地区ガバナーが掲げる戦略計画に基づき、地区方針の優先項目3「公共イメージと認知度の向上」の具現化に取り組んでいきます。

2014年に発行された『ロータリーを生き生き実現しよう「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイド』(国際ロータリー)によれば、イメージ向上の必要性として、「ロータリーは100年以上にわたり地域社会に貢献してきたが、ロータリーの活動は一般にほとんど知られていない。ロータリーの存在を一般に広く伝える方法を考え直す必要がある(要約)」と記し、さらに「ロータリーを生き生きと伝える上で、ロータリアンがロータリーの一員として自覚を持つことである」と結んでありました。この一文を私たちロータリアンの日常に置き換えて考えれば、「ロータリアンひとりひとりが中核的価値観を共有し、自らの活動を自らの言葉で地域の方々へ知らせることができれば、ロータリーへの理解が進み、さらには会員増強につながる」ことを示唆しています。まさに、RIテーマ「人類に奉仕するロータリー」が、公共イメージの向上によって、地域に、一般の方々に視覚的にも実際的にも体感できるようになることは間違ひありません。

しかし、中核的価値観の推進、戦略計画に基づいた公共イメージ向上、ロータリー財団100周年広報は、一委員会で成し遂げられる事業ではありません。これらを具現化するためには、ロータリー情報委員会やロータリー財団委員会など各委員会と連携することはもとより、各クラブの公共イメージ担当者と共に学ぶプログラムをスケジュール化していきたいと考えます。

第2550地区クラブ会長・幹事紹介



第1グループ

大田原



【クラブ会長】
こにしくみこ
小西久美子



【幹事】
たひら たかし
田平 隆司

黒磯



【クラブ会長】
むらやま しげる
村山 茂



【幹事】
うえたけ かずひろ
植竹 一裕

西那須野



【クラブ会長】
かくはし とおる
角橋 徹



【幹事】
すず あきひろ
鈴木 昭裕

黒羽



【クラブ会長】
さかもと あきら
坂本 暎



【幹事】
いしかわ ひさし
石川 恒

那須



【クラブ会長】
こくぶん さねおみ
國分 仁臣

塩原



【クラブ会長】
きくち よしゆき
菊池 喜之

大田原中央



【クラブ会長】
たかだ じゅういち
高田 修一



【幹事】
もりもと けいぞう
森本 敬三



【幹事】
ひらやま けいんいち
平山 賢一

第2グループ

鳥山



【クラブ会長】
わたなべ のぶあき
渡辺 大明



【幹事】
ほりえ たつや
堀江 竜也

氏家



【クラブ会長】
のざわ けんいち
野沢 謙一



【幹事】
かなこ たつ
金子 立

矢板



【クラブ会長】
さくらい けいじ
桜井 恵二



【幹事】
うちだ よしこ
内田ヨシ子

馬頭小川



【クラブ会長】
しおざわ ゆうじ
塩澤 雄二



【幹事】
ふかさわ ひさし
深澤 壽

高根沢



【クラブ会長】
すずき のりお
鈴木 章夫



【幹事】
さわはた ひろゆき
澤畑 宏之

第3グループA

宇都宮



【クラブ会長】
いしいま ひろし
石島 洋



【幹事】
さかい まさと
酒井 誠

宇都宮西



【クラブ会長】
きうち ゆうすけ
木内 裕祐



【幹事】
なかじま しょうじ
中島 祥二

宇都宮北



【クラブ会長】
わたなべ みちひこ
渡辺 道彦



【幹事】
おぬま まさのり
小沼 正則

宇都宮90



【クラブ会長】
にいみ ときのぶ
新見 幸伸



【幹事】
きよなが さちのぶ
清永 幸伸

宇都宮陽北



【クラブ会長】
かとう のりお
加藤 紀夫



【幹事】
ゆあさ さだむ
湯浅 定

第3グループB

宇都宮東



【クラブ会長】
つじ ゆうじ
辻 裕司



【幹事】
いなみ きょうじ
稲見 京二

宇都宮南



【クラブ会長】
あんざい せいいち
安齋 誠一



【幹事】
せきぐち たかし
関口 隆

宇都宮陽東



【クラブ会長】
きくち すみお
菊地 澄男



【幹事】
はせ がわ あきら
長谷川 晃

宇都宮陽南



【クラブ会長】
はが せいた きよた
芳賀 清多



【幹事】
ますぶち よしとし
増渕 義利

宇都宮さつき



【クラブ会長】
いしかわ ひとし じょうご
石川 升吾



【幹事】
さいとう じょうご
齐藤 昇吾

第4グループ

真岡



【クラブ会長】
うが じんゆういち
宇賀神裕一

益子



【幹事】
いちむら ただお
市村 忠男

真岡西



【クラブ会長】
なかの みつお
仲野 光男

しもつけ



【クラブ会長】
うめの さとし
梅野 さとし

さとる



【幹事】
もろふし ゆうじ
諸伏 勇治



【幹事】
ほそ や さとる
細谷 さとる

さとる



【幹事】
たかやま さとる
高山 功



【幹事】
たかはし ひろゆき
高橋 洋行

第2550地区クラブ会長・幹事紹介



第5グループ

小 山	小 山 南	小 山 東	小 山 北	小 山 中央
【クラブ会長】 こ うら まさひさ 小浦 正久	【幹 事】 たての 館野 敏 西堀 和男	【クラブ会長】 にしづり かずお 仁三 大出 仁三	【幹 事】 せき かつみ 関 克美	【クラブ会長】 はしもと たくお 橋本 卓雄

第6グループ

栃 木	栃 木 西	王 生	栃 木 南
【クラブ会長】 かわしま ゆきお 川嶋 幸雄	【幹 事】 わたなべ 渡邊 嘉一 嘉一	【クラブ会長】 かわしま たけみ 川嶋 武美	【幹 事】 おしやま としお 押山 利男

第7グループ

日 光	鹿 沼	今 市
【クラブ会長】 さがら よしたか 相良 芳隆	【幹 事】 のもと こうや 野本 晃也	【幹 事】 くろだ ゆういち 黒田 雄一
【幹 事】 おもぬき 定之	【クラブ会長】 てづか まさのり 手塚 正紀	【幹 事】 ぬま おなぶみ 沼尾 貴文

鹿 沼 東	鹿 沼 あ わ の	鹿 沼 中 心	今 市 き む
【クラブ会長】 いしかわ ひとし 石川 仁	【幹 事】 すずき かずや 鈴木 和也	【クラブ会長】 さいとう ただし 齋藤 正	【幹 事】 はこしま りょうじ 箱島 隆司
【幹 事】 やぎ やすいち 八木 修一	【幹 事】 やぎ ゆうじ 赤井 孝行	【クラブ会長】 あかい たかゆき 八木 修一	【幹 事】 みなか はるひこ 三中 春彦

第8グループ

足 利	足 利 東	足 利 西	足利わたらせ
【クラブ会長】 やながわ えいいち 柳川 英一	【幹 事】 ふじゅう ひろき 藤生 浩貴	【クラブ会長】 いえどみ みやこ 家富 宮子	【幹 事】 すずき としお 鈴木 利男

第9グループ

佐 野	葛 生	田 沼	佐 野 東	岩 舟
【クラブ会長】 さいかわ はるよし 春義 田尻	【幹 事】 たじり ひろかず 弘和 駒形	【クラブ会長】 こまがた ただはる 忠晴 中野	【幹 事】 なかの いさお 勇夫 中野	【幹 事】 おしやま はやと 押山 勇人 井上

新入会員紹介



いし だ ひろ ゆき
石田 裕之
宇都宮東ＲＣ
(株)テクノスチールダイシン
代表取締役社長

平成28年1月5日入会

よろしくお願ひいたします。



かど くら ひで お
門倉 秀夫
宇都宮東ＲＣ
門倉労務管理事務所
代表

平成28年4月1日入会

会員の皆様と共に、社会へ何かを与えられる活動を行って参りたいと思います。



とこ い みつ お
床井 光雄
宇都宮東ＲＣ
(株)栃木県総合緑化センター
代表取締役

平成28年4月26日入会

各方面で御活躍の先輩方との交流を楽しみにしております。宜しくお願いします。



もり した さだ お
森下 貞男
足利東ＲＣ
ブルデンシャル生命保険(株)
副部長

平成28年5月10日入会

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます



かわ かみ たく や
川上 卓也
葛生ＲＣ
明世興業(株)
代表取締役社長

平成28年6月1日入会

1日でも早く会に慣れ、地域の奉仕に役立ちたいと思います。宜しくお願いします。



ばん まこと
伴 誠
宇都宮東ＲＣ
伴印刷(株)
代表取締役社長

平成28年6月21日入会

微力ではありますが初心忘れることなく本気で頑張ります。



あけ しろ とも や
明代 知也
葛生ＲＣ
住友大阪セメント(株)
栃木工場・工場長

平成28年7月5日入会

ロータリークラブへの入会は初めての経験です。ご指導宜しくお願い致します。



た どころ のぶ はる
田所 伸張
馬頭小川ＲＣ
(有)田所建築
専務取締役

平成28年4月1日入会

奉仕の精神をより深く学び、育むために精進する所存でございますので、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



しば はら こう いち
柴原 幸一
宇都宮90ＲＣ
ホームサポート(株)
代表取締役

平成28年4月4日入会

今までの生活では得られない経験を数多く体験して行きたいです。



すず き たつ ろう
鈴木 達朗
馬頭小川ＲＣ
(株)足利銀行
馬頭支店 支店長

平成28年5月1日入会

皆様との親睦を深めたいと存じます。宜しくお願ひ致します。



ゆ ざわ よう いち
湯沢 洋一
小山ＲＣ
(株)足利銀行
小山支店・支店長

平成28年5月12日入会

わからないことばかりですが、一つ一つ丁寧にがんばってまいります。



のう とみ しん た ろう
納富 慎太郎
田沼ＲＣ
(株)日環
代表取締役

平成28年6月1日入会

積極的に参加し、ロータリー活動に貢献してまいりますのでよろしくお願ひします。



ます だ なお き
増田 直樹
宇都宮ＲＣ
SMBC日興証券(株)
宇都宮支店・支店長

平成28年6月15日入会

高松、長野で合計5年間のロータリー経験をさせて頂きました。お願いします。



てら さき たか し
寺崎 貴志
西那須野ＲＣ
(株)テラサキ
取締役部長

平成28年7月5日入会

皆様、宜しくご指導お願い致します。



まし こ かず ひろ
益子 和弘
馬頭小川ＲＣ
(株)関東フーズ
代表取締役

平成28年4月1日入会

皆様のご指導のもと、地域社会に貢献できるよう努力して参ります。



いけ だ いさお
池田 功
宇都宮東ＲＣ
池田功社労法務事務所
代表

平成28年4月5日入会

宜しくお願ひ致します。



しか むら よし あき
鹿村 恵明
足利東ＲＣ
(有)グッドファーマシー
代表取締役

平成28年5月10日入会

足利市元学町のエムズ薬局で薬剤師をしております。よろしくお願ひいたします。



え だ ゆか
江田 豊
田沼ＲＣ
(株)想我
取締役副社長

平成28年6月1日入会

ロータリー活動を通じて、皆様のご指導の下、貢献できるよう努力して参ります。



ご とう ひろ みち
後藤 裕通
宇都宮ＲＣ
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
栃木支店・支店長

平成28年6月3日入会

伝統あるロータリークラブにご推薦頂き光榮に思います。ご指導の程お願い致します。



まつ もと はる え
松本 春枝
宇都宮ＲＣ
NHK宇都宮放送局
局長

平成28年6月30日入会

公共放送の使命として地域の魅力を内外に発信し地元への貢献に努めます。



たか はし じゅん や
高橋 順也
宇都宮陽北ＲＣ
(株)フォトクリエーション・ライブ
代表取締役

平成28年7月12日入会

一歩ずつロータリーの精神を身に付けて参ります。宜しくお願ひ致します。

2017~18年度 一年交換学生募集要項



国際理解と親善を推進するロータリー青少年交換プログラムは、親善使節として最長一年間に亘り海外で生活、通学し、ホストロータリークラブの指導の下、様々な活動に参加できる、大変意義のある学生のための派遣プログラムです。交換学生はホストファミリーと一緒に生活し、他国の生活、文化、教育などを体験します。そのプログラムに参加する一年交換学生を、下記要項の通り募集致します。

★**派 遣 国**★ アジア、アメリカ、欧州等（派遣先は委員会により決定します。）

★**派 遣 期 間**★ 2017年8月頃～2018年7月頃の約1年間

★**募 集 人 数**★ 若干名

★**応 募 資 格**★ 1. 栃木県内に居住または県内の高校に在学している高校1年生及び2年生（現在中学3年生で、来年8月には15歳に達する生徒も含まれます。）

2. 保護者の承諾、校長とロータリークラブの推薦を得られる者

★**費 用 負 担**★ 個人負担：往復航空運賃、渡航手続き費、保険料、研修費（35万円…この金額には、地区所定のブレザー、名刺、ネームプレート等が含まれます。）等
派遣先国での生活費、学費は全て受入口一タリークラブが負担します。
滞在中、受入口一タリークラブから毎月1万円程度の小遣いの支給があります。

★**応 募 方 法**★ 電話かメールで詳細確認又は応募したい旨、下記へ連絡下さい。

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

TEL: 028-651-2550

E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

なお、応募書類は地区ウェブサイトwww.rid2550.com/に掲載されておりますので
ご覧下さい。

★**応 募 締 切**★ 2016年 9月25日(日) 必着

★**選 試 験 験**★ 2016年10月 9日(日) 場所：宇都宮グランドホテル内 ガバナー事務所の予定

★**合 否 発 表**★ 2週間以内に本人、推薦クラブに文書で通知されます。

★**研 修 会**★ 合格者は数回の研修会（オリエンテーション）の義務出席があります。その間、交換学生として不適当とみなされた場合、合格を取り消す場合もありますので、予めご了承下さい。

（宿泊研修11月19日、20日、保護者同伴の研修等もあります。）

★**派 遣 国 决 定**★ 数回のオリエンテーションを経た後、最終的に地区青少年交換委員会が決定します。

交換とは地区（District）と地区的交換ですから、推薦クラブが来日学生の受入クラブとなる訳ではありません。又交換プログラムは、単に語学修得を目的にした制度ではなく、日本と相手国の相互理解を通じ、世界平和を推進するロータリーの「青少年のためのプログラム」です。

また、派遣学生のご家庭には、当プログラムへの積極的なご協力が望まれます。



コーディネーター NEWS

2016年8月号

発行: Zones 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーデネーター
 今月号の担当 Zone 2 RC

■規定審議会

2016年の規定審議会ではロータリーの歴史上、革新的な内容が多く含まれています。各クラブの裁量が大きくなり、クラブ自体の責任の重さと選択肢が増え、地区およびクラブのリーダーの方々は困惑されていると思います。

規定審議会に出られた日本の代議員の方は日本と世界の乖離があり、価値観、宗教、言語も違い、一つのルールでまとめるのは困難を感じておられました。日本と世界は流れが異なっており、日本が孤立しないよう、批判をするのではなく世界に働きかける行動が必要であると思います。選択された立法案は高齢化していくロータリーを止めるために、若い人の入会を促進するためにハードルを下げた感があります。日本のロータリーはきちんと素晴らしい運営をしています。他の国に示しをつける価値観を持ち続けてほしいと思います。いずれにしても各クラブが主体です。各クラブの裁量権をもってルールを決めてください。

■2016-17年度目標

RIテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。全体の目標はまさしく戦略計画の3つの優先項目そのものであります。特にロータリー財団100周年の年でもあり、財団目標も盛り込まれています。

■戦略計画

地区にもクラブにも戦略計画は必要です。地区とクラブの戦略計画を整合し、ダイナミックなクラブを築きましょう。戦略計画はクラブや地区が将来こうありたいというビジョンを描き、それに添った目標と行動計画を立てることです。そのためには、単年度を超えた長期的視点が必要です。My ROTARYに登録して、役立つ情報からスキルと知識を高めてください。



■クラブ数 会員数

Zone1	832クラブ	28,734名
Zone2	653クラブ	28,210名
Zone3	794クラブ	33,008名
合計	2,279クラブ	89,952名

■My Rotary 未登録者(%)

Zone1	23,755名	(82.89%)
Zone2	22,712名	(80.58%)
Zone3	28,793名	(87.26%)
世界の未登録者は		(71.59%)

■BOX登録件数

Zone1	41件
Zone2	15件
Zone3	79件
6月末現在 合計	135件

2016年6月28日現在のClub Centralのデーターです。



ロータリーの戦略計画と目標

国際大会に出席したことがあるロータリアンは早期退会はしないというジンクスがあるそうです。2016年ソウルの国際大会には日本から約7,000人の登録を得て、ロータリー史上最高となる43,000人が150カ国以上から集まりました。(正式な最終登録者数は後日、RI本部より発表される予定です。)会場の規模も、アトラクションも、それに応えるものでした。多くのブースがあり、コーディネーターも地域リーダーのブースにてお手伝いをしました。3月シカゴ郊外のエバントンにあるロータリー本部で研修をしてきた世界中のコーディネーター仲間と再会できました。日本からのガバナー、ガバナーエレクトにも会場でお会いしましたが、残念ながらブースに立ち寄られた方は少数でした。アトランタでも設営されると思いますので、次回はぜひお立ち寄りください。

(Zone2 RC 田中正規)

第2550地区 5月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例回数	5月出席率		会員数							
			今月	平均	7月	今月	入会	退会	通産増	通産減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	3	74.18	76.56	33	31	0	0	2	4	-2	1
	黒磯	3	91.50	92.77	41	40	0	0	0	1	-1	2
	西那須野	4	83.40	87.69	39	37	0	0	3	5	-2	0
	黒羽	3	78.57	92.17	14	14	0	0	0	0	0	0
	那須	3	70.00	74.60	9	8	0	0	0	1	-1	2
	塩原	3	77.70	76.03	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	52.87	64.20	23	23	0	0	1	1	0	1
第2グループ	鳥山	4	92.80	90.50	13	14	0	0	1	0	1	1
	氏家	3	75.76	76.83	22	23	0	0	3	2	1	0
	矢板	4	71.65	70.35	13	15	0	0	2	0	2	2
	馬頭小川	3	90.80	91.97	18	21	1	0	3	0	3	0
	高根沢	3	91.70	89.92	15	15	0	0	3	3	0	0
	宇都宮	4	69.00	66.32	100	104	0	0	11	7	4	0
	宇都宮西	3	88.54	82.97	73	75	0	0	3	1	2	0
第3グループA	宇都宮北	3	92.03	83.65	48	49	0	0	2	1	1	0
	宇都宮90	5	90.04	91.09	44	43	0	0	3	4	-1	3
	宇都宮陽北	4	84.53	81.03	33	36	0	0	4	1	3	3
	宇都宮東	4	90.59	93.39	108	116	0	0	10	2	8	0
	宇都宮南	3	79.94	83.79	46	51	0	0	6	1	5	1
	宇都宮陽東	3	88.00	77.20	45	46	0	0	3	2	1	3
	宇都宮陽南	3	84.75	82.37	19	21	1	0	4	2	2	5
第3グループB	宇都宮さつき	4	82.29	84.28	25	24	0	0	2	3	-1	2
	真岡	4	96.42	94.31	50	51	0	0	4	3	1	0
	益子	3	89.70	90.85	26	30	0	0	4	0	4	2
	真岡西	4	88.28	89.24	39	42	0	0	4	1	3	4
	しちつけ	2	97.00	93.97	34	33	0	1	0	1	-1	7
	第4グループ											
	51RC											

第2550地区 6月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例回数	6月出席率		会員数							
			今月	平均	7月	今月	入会	退会	通産増	通産減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	82.95	77.09	33	27	0	4	2	8	-6	1
	黒磯	4	90.50	92.58	41	36	0	4	0	5	-5	2
	西那須野	3	82.40	87.25	39	40	3	0	6	5	1	2
	黒羽	4	71.43	90.44	14	10	0	4	0	4	-4	0
	那須	5	80.00	75.05	9	8	0	0	0	1	-1	2
	塩原	5	77.70	76.17	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	58.06	63.69	23	23	0	0	1	1	0	1
第2グループ	鳥山	4	92.80	90.69	13	14	0	0	1	0	1	1
	氏家	5	88.18	77.78	22	23	0	0	3	2	1	0
	矢板	4	71.60	70.45	13	16	1	0	3	0	3	3
	馬頭小川	4	91.00	91.89	18	21	0	0	3	0	3	0
	高根沢	4	91.00	90.01	15	15	0	0	3	3	0	0
	宇都宮	4	70.00	66.63	100	103	3	4	14	11	3	1
	宇都宮西	5	86.25	83.24	73	74	0	1	3	2	1	0
第3グループA	宇都宮北	5	78.75	83.24	48	49	0	0	2	1	1	0
	宇都宮90	4	97.63	91.63	44	43	0	0	3	4	-1	3
	宇都宮陽北	4	75.00	80.53	33	34	0	2	4	3	1	3
	宇都宮東	3	92.06	93.28	108	116	1	1	11	3	8	0
	宇都宮南	5	88.89	84.21	46	51	0	0	6	1	5	1
	宇都宮陽東	5	68.00	76.43	45	47	1	0	4	2	2	4
	宇都宮陽南	4	84.72	82.57	19	21	0	0	4	2	2	5
第3グループB	宇都宮さつき	4	76.04	83.59	25	24	0	0	2	3	-1	2
	真岡	3	67.19	92.05	50	52	3	2	7	5	2	0
	益子	5	93.10	91.03	26	30	0	0	4	0	4	2
	真岡西	3	86.93	89.05	39	37	0	5	4	6	-2	4
	しちつけ	5	93.30	93.92	34	33	0	0	1	-1	7	
	第4グループ											
	51RC											

※2016.6.21栗野西方RC→鹿沼あわのRCに名称変更

インフォメーション information

文庫通信

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

346号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献 (4)

- ロータリーにおける歴史の重要性 平島健次郎 関西ロータリー研究会 1973 53P
- ロータリーの国際奉仕 佐竹郁夫 旭川R.C. 1979 20P
- 「ロータリー・徽章の物語」—ロータリーの歴史の歩みと共に— 長崎南R.C. 1980 94P
- 合理化時代と職業奉仕 西村祥三 関西ロータリー研究会 1983 24P
- ロータリーは何をしているか 鳴海淳郎 1986 19P
- 新会員のためのロータリーの歴史 佐藤 信 1987 48P
- 米山梅吉翁物語 長泉R.C. 1989 26P
- ロータリー事始 佐藤 信 福島南R.C. 1996 38P
- ロータリー雑学のすすめ 長崎南R.C. 1996 86P
- ロータリーマジック 江崎柳節 2010 197P

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL 03-3433-6456
FAX 03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時
休館=土・日・祝祭日

ハイライトよねやま No.196

今月のトピックス

寄付金速報 — 2015-16年度寄付金は15億円超 —

- ・海外 7つ目!スリランカに米山学友会が誕生
- ・熊本地震に学友からの支援が続々 (2)
- ・第 2750 地区に米山学友会が創立!
- ・モンゴル米山学友会総会が開催されました

物故会員 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故 平成27年12月20日
享年 73歳
庄田忠司様
【鹿沼RC】

- ◆生年月日 昭和17年9月11日
- ◆入会年月日 昭和63年10月6日

◆ロータリー歴
平成6年～7年 SAA委員長
平成10年～11年 幹事
平成14年～15年 広報委員長
■財団、米山記念奨学会などの寄付歴
・ポールハリスフェロー
・ベネファクター
・米山功労者



物故 平成28年1月9日
享年 77歳
細川彰様
【鹿沼RC】

- ◆生年月日 昭和13年1月11日
- ◆入会年月日 昭和50年12月18日

◆ロータリー歴
昭和63年～1年 青少年委員長
平成1年～2年 社会委員長
平成3年～4年 米山委員長
平成5年～6年 クラブ奉仕委員長
平成6年～7年 副会長
平成7年～8年 会長

■財団、米山記念奨学会などの寄付歴
・ポールハリスフェロー
・ベネファクター
・米山功労者



物故 平成28年2月8日
享年 77歳
福田弘之様
【鹿沼RC】

- ◆生年月日 昭和12年7月8日
- ◆入会年月日 平成52年6月2日

◆ロータリー歴
昭和55年～56年 國際委員長
昭和57年～58年 SAA委員長
昭和60年～61年 幹事
昭和62年～63年 社会委員長
平成2年～3年 職業委員長
平成4年～5年 クラブ奉仕委員長

平成5年～6年 副会長
平成6年～7年 会長

■財団、米山記念奨学会などの寄付歴
・ポールハリスフェロー
・米山功労者

今月号の論語

子曰わく、君子は周^{しゆう}りて比^ひせす。小人は比^ひして周^{しゆう}せす。
(通釈)孔子が言った。学徳ともにすぐれた君子は、周する(差別なく、誰とも、ひろく公平に交わる)が、決して比する(片よって交わる)ことはない。学徳のない、器小なる小人は、その逆である。

(論語抄より抜粋)

2016-2017年度

国際ロータリー第2550地区

地区大会開催のご案内

2016年10月21日-23日

10月21日(金) 記念ゴルフ大会

会場 オリムピック・スタッフ 足利ゴルフコース

10月22日(土) 会長幹事会／地区指導者育成セミナー

会場 足利市民会館 別館ホール

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

会場 ニューミヤコホテル本館

10月23日(日) 地区大会 本会議

会場 足利市民会館 大ホール

ロータリーの友 8月号 地区情報及び読みどころ

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。

・P3 RI会長メッセージ

あなたの一言から始まる

・P16 数字で見るロータリーの会員状況

・P18 ロータリーについてよく知らない人が大勢います

・P48 2016年規定審議会:クラブ運営に大幅な柔軟性

・P76 新連載:シリーズ クラブを訪ねて

(「わがまち…そしてロータリーに」変わり、新年度より

クラブにスポットを当てるようになりました。親睦・奉仕活動等に積極的に取り組んでいる元気のいいクラブを取材していきます。掲載希望クラブは、友地区表委員又はガバナー事務所までご連絡ください。)

※今年度より、紙面がA4変形判からA4判に変更(大きさ)になりました。これにより、経費削減と読みやすさを両立できました。

地区内主要行事

2016年 8月20日(土) 第20回インタークト年次大会

8月21日(日) クラブ米山委員長会議

9月 3日(土) クラブ国際奉仕委員長研修会

9月 4日(日) 米山カウンセラー研修会

9月23日(金) 地区親善野球大会 前々夜祭

9月25日(日) 第22回地区親善野球大会

國學院大學 栃木高校

ホテルニューイタヤ

宇都宮グランドホテル

ホテルニューイタヤ



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL:/www.rid2550.com/